

* 会場は「JR 東京総合病院 地下講堂」となります。
ご注意くださいよう宜しくお願い致します。

第59回 東京心エコー図研究会 プログラム

開催日：平成28年5月21日（土）

時間：13:50～17:00

会場：JR東京総合病院 病棟 地下1階 講堂

【会場に関する注意事項】

参加者多数の際、会場の都合により入場できない場合がございます。
あらかじめご了承頂きますようお願い致します。

共催 東京心エコー図研究会
アストラゼネカ株式会社
塩野義製薬株式会社
フクダ電子株式会社
日本光電東京株式会社
後援 日本心エコー図学会

※研究会出席時に、受付にて会費1,000円を徴収させていただきます

※日本超音波医学会・超音波専門医資格、超音波検査士資格の単位を5単位取得できます

【メール登録のお願い】

今回より、本会の開催につきまして、メールでのご案内に変更しております。
東京心エコー図研究会ホームページ(<http://square.umin.ac.jp/tokyo-e/index.html>)内の
フォームよりご登録をお願い致します。

地下講堂へは小田急サザンタワー側の道路をご利用ください



スロープを使い、直接
地下までお越しください

鉄道：JR新宿駅南口・サザンテラス口より徒歩5分、
JR代々木駅（北口）より徒歩5分
都営大江戸線新宿駅（A1出口）より徒歩1分
小田急線南新宿駅より徒歩5分

【情報提供】（ 13:50～14:00 ）

「クレストール錠」 アストラゼネカ株式会社

【開会挨拶】（ 14:00～14:05 ）

第 59 回当番幹事 村田 光繁（慶應義塾大学医学部 臨床検査医学 専任講師）

【症例検討】（ 14:05～15:45 ）

座長：富松 宏文（東京女子医科大学 循環器小児科）

浅川 雅子（JR 東京総合病院 循環器内科）

**1) 術中経食道心エコーが診断に有効であった、経皮的動脈弁留置術（TAVI）
終盤にショックをきたした一例**

帝京大学医学部附属病院 循環器内科¹ 帝京大学医学部附属病院 麻酔科²

片岡 明久¹、渡邊 雄介¹、高村 慎太郎¹、関 周太郎²、日置 紘文¹、
紺野 久美子¹、興野 寛之¹、横山 直之¹、澤村 成史²、上妻 謙¹

2) 偶発的に認めた僧帽弁前尖付着部の腫瘍性病変

独立行政法人 国立病院機構 埼玉病院 臨床検査科¹、同循環器科²

神山 恭子¹、徳田 華子²、田中 亜由美¹、高橋 美帆¹、甲斐 明子¹、
工藤 朋子¹、齊木 克央¹、小野 智彦²、南雲 美也子¹、鈴木 雅裕²

**3) 強皮症と左室肥大を合併した症候性心不全に対して運動負荷心エコー図検査
を施行した一例**

日本医科大学付属病院 循環器内科

泉 佑樹、萩原 かな子、吉永 綾、時田 祐吉、吉川 雅智、本間 博、
清水 渉

4) 緊急手術を回避し得た急性僧帽弁閉鎖不全の一例

北里大学北里研究所病院 循環器内科、東海大学医学部附属東京病院¹

島田 恵、赤石 誠¹、馬場 彰泰、石田 三和、水谷 知泰、猪又 孝元

5) 腰痛後に発熱をきたした僧帽弁輪石灰化の一例

北里大学 医学部 循環器内科学¹、心臓血管外科学²

前川 恵美¹、小坂橋 俊美¹、甲斐田 豊二¹、岸原 淳¹、猪又 孝元¹、
松代 卓也²、宝来 哲也²、宮地 鑑²、阿古 潤哉¹

◆◆◆◆◆ 休憩（ 15:45～16:00 ） ◆◆◆◆◆

【特別講演】（ 16:00～16:55 ）

座長：慶應義塾大学医学部 臨床検査医学 専任講師 村田 光繁先生

『Structure Heart Disease intervention.

Current status and future perspectives.』

慶應義塾大学医学部 循環器内科 専任講師 林田 健太郎先生

【ベストイメージング発表】（ 16:55～17:00 ）

【閉会挨拶】

第59回当番幹事 村田光繁（慶應義塾大学医学部 臨床検査医学 専任講師）